

# ありまふじ里山だより

Vol.9

『ありまふじ里山だより』では、棚田里山エリアの自然の様子や里山保全に向けた取り組みについてご紹介します。Vol. 9は棚田やため池の様子とナラ枯れ被害の続報についてお届けします。

## 目にも美しい風景

梅雨明けしたとたん、一転して連日晴天が続いています。

棚田では雲ひとつない青空に、田んぼの緑と色鮮やかなハスの花が映え、目にも美しい風景が広がっています。

田んぼのお米は雑草に負けじと元気に育っています。

突然、ハスの茂みからキジがあらわれ、田んぼの中へ身を隠すように慌てて飛んでいきました。一方、里山にあるため池では、これまた色鮮やかなコバルトブルーの閃光が！カワセミです。水面から突き出た倒木が、都合よくカワセミのとまり木になっていたようです。

どちらも一瞬のことで、写真におさめることは叶わずでした。



Pixabayからの画像



## ナラ枯れ被害

Vol.7でお伝えしたコナラは、やはりナラ枯れだったようです。葉っぱはすっかり茶色く落ちてしまいました。幹にはカシノナガキクイムシの穿入痕がはっきりと見てとれます。根元には、前回なかった大量のフラス（木屑）も落ちています。

そう思って、里山を見渡すとナラ枯れ被害が所々に見られます。